

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年5月25日(2006.5.25)

【公表番号】特表2005-523623(P2005-523623A)

【公表日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-030

【出願番号】特願2003-586847(P2003-586847)

【国際特許分類】

H 04 Q 9/00 (2006.01)

H 04 N 5/00 (2006.01)

【F I】

H 04 Q 9/00 3 1 1 W

H 04 Q 9/00 3 0 1 E

H 04 Q 9/00 3 3 1 A

H 04 N 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月30日(2006.3.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電子機器を制御するための遠隔制御装置であって、

電圧を有する電源、

ユーザ入力機構、及び

バックライト光源から構成され、

前記ユーザ入力機構が起動され、且つ前記電圧が所定の閾値以上である場合、前記バックライト光源は第1の所定時間発光させ、

前記ユーザ入力機構が起動され、且つ前記電圧が所定の閾値未満である場合、前記バックライト光源は第2の所定時間発光させることを特徴とする遠隔制御装置。

【請求項2】

遠隔制御装置の電源が低電圧状態にあることを示す方法であって、

前記電源の電圧を把握し、

ユーザ入力機構が起動された際に前記電圧が所定の閾値以上である場合は、前記遠隔装置に置けるバックライト光源を第1の所定時間起動し、

ユーザ入力機構が起動された際に前記電圧が所定の閾値未満である場合は、前記遠隔装置に置けるバックライト光源を第2の所定時間起動する工程を含むことを特徴とする方法

。